



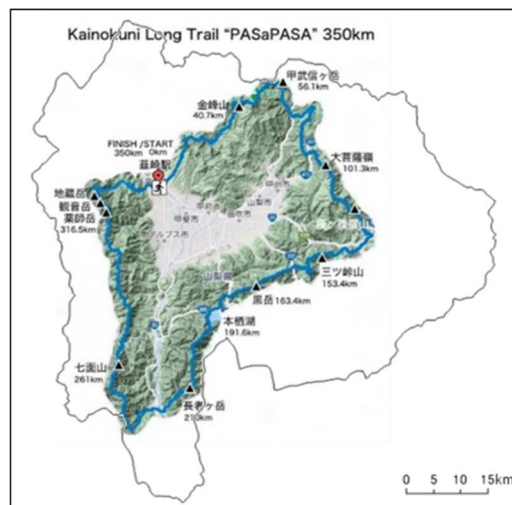
「続 山、登ってます」

国内はもちろん世界で活躍する山梨県出身のプロ・トレイルランナー山本健一さんを知っていますか？そもそもトレイルランニングって何？かもしれませんね。簡単に言うと山岳マラソンです。その山本さんが、先月甲府盆地をぐるっと一周する総距離 320km を超えるトレイルランにチャレンジしました。そのコース(図参照)を見ると本当に山梨県は周囲が山々に囲まれていると確認できますね。11日(水)朝、地元韮崎駅前をスタートし、実に119時間かけて(途中仮眠をとりながら)昼も夜も走り切り、16日(月)の朝に韮崎駅前にゴールしました。

このチャレンジを新聞で知ってどうしても応援したくなり、最終日の鳳凰三山の観音岳に行ってきました。頂上では会えませんでした。鳳凰三山へ向かう登山口である夜叉神峠で奇跡的に遭遇し応援することができました。すでに300km以上の山々を走り続けながらも、そこからラストパートの登りへ向かう力強い足取りから、「言うは易く行は難し」、自分で決めたチャレンジに真摯に立ち向かうことができる強い精神力を目の当たりに感じることができました。

そんな山本選手ですが、今年の3月まで高校の体育教師でした。先生も山岳部やスキー部の大会では「ヤマケン先生」と呼んで一緒に仕事をしたことがあります。プロとなった矢先のこのコロナ禍で、渡航制限から計画していた海外レース出場も断念を余儀なくされたそうです。そんななかでも「先が見通せない今は、目の前のことに集中して一日一日を過ごすことが大切だと考えている」とあるインタビューで言っていました。どんな小さいことでもその積み重ねていくことで、初めて大きな目標にチャレンジできるのだと、今回のヤマケンさんからこのことをみんなに伝えたくくなりました。先生も何かに挑戦できるように、毎日を大切に過ごしたいと思います。

年次主任 三井恒弘



◎12月行事予定 ～3年生はいよいよ受験のラストパートです。みんなは2年後ですね～

日	曜日	A/B	予 定	日	曜日	A/B	予 定
1	火	A	フードドライブキャンペーン	16	水	A	年次会議
2	水	A	フードドライブキャンペーン 週礼	17	木	A	成績会議・職員会議 週礼
3	木	A	完了原付免許取得者集会	18	金	A	IB指導法研究会
4	金	A		19	土		土曜(公開)講座(1,2)
5	土			20	日		
6	日			21	月	A	きずなの日
7	月	B	キャリアガイダンス進学編(1)	22	火	B	推薦合格者内定者集会
8	火	B		23	水	B	短縮授業 休業前集会 大掃除
9	水	B		24	木		冬季休業開始 共通テストリハーサル(3年)
10	木	B		25	金		共通テストリハーサル(3年)
11	金	B		26	土		
12	土			27	日		
13	日			28	月		
14	月	A		29	火		校内完全閉鎖(~1/3)
15	火	A	運営委員会	30	水		
				31	木		

保護者の皆様へ

「年末の交通事故防止県民運動」

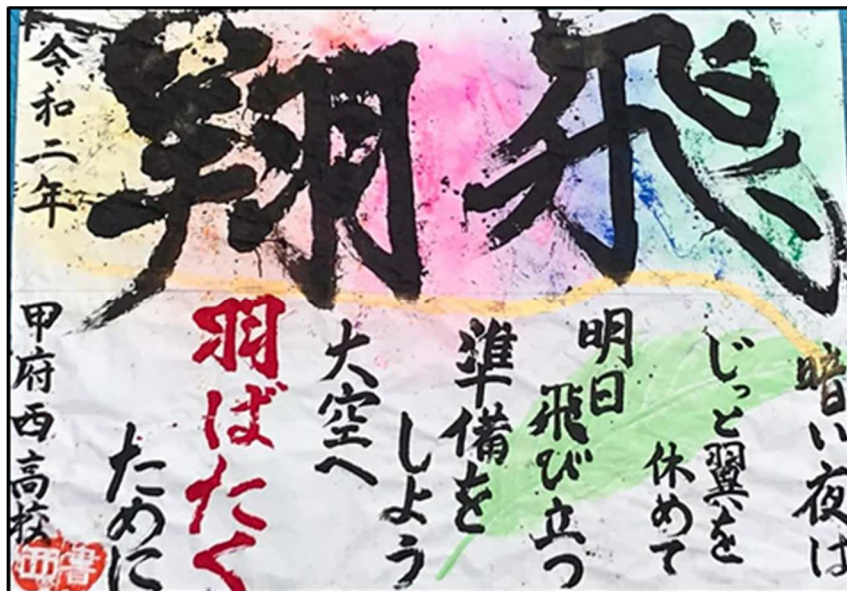
12月に入り年間でも最も日が短い時期となりました。また、師走ともいわれるように年末を迎え何かと慌ただしい時期でもあります。県内でも「年末の交通事故防止県民運動」が始まっております。「自分の身は自分で守る」ようこの機会に御家庭においても交通事故防止についてご確認くださいませようよろしくお願いいたします。

「保護者版 緊急連絡メール」

保護者版の緊急連絡メールへの登録ありがとうございました。テストを兼ねて「今回の年次だより発行のお知らせ」をお送りさせていただきます。ご確認のほどよろしくお願いいたします。

◎先生方からの寄稿 今月は3組の副担任 今津 彩 先生です。

去る11月7日の土曜日に、顧問を務めます書道部が大空像の前で書道パフォーマンスを行いました。例年参加させていただいている身延町の西嶋和紙まつりが新型コロナウイルスの影響で中止となり、しかし高校生に書道パフォーマンスを披露する機会をとのご厚意のもと、身延町の山叶製紙さんが作ってくださった場でした。休日にも関わらず大勢の方が観に来てくださいました。背景画を描いてくださった美術部の皆さんや素晴らしい演奏で華を添えてくれた吹奏楽部の皆さんなど、多くの方のお力をお借りし、作品を作り上げることができました。



何かを為すときには多くの人に関わり、そしてその人々の関わり合いによって、更に新しいことが為せるのだと思います。その人の思いの強さが周囲を引き込むこともあれば、周囲の人々に力をもらい、その人が力を発揮することもあります。

思えば私がこうして書道部に関わっていることにも、多くの方が関わってくれています。大学で書道の教員免許を取るために書道の授業を選択し、そのときの先生からいただいたご縁で、ある小学校で書写の授業を担当しました。その時に書写を教えた子に今では西高で国語を教えています。縁とは奇なるものです。また、その大学の授業は留学生も受講していましたが、そこからの伝手もあり、山梨県立大学で開催されている日本文化体験教室で書道部が講師を務めさせていただいています。



私は書道が続けたことで様々な人と出会い、その出会いが私に新しい世界を教えてくださいました。ひとつのことに専心して力を磨くことは、実は様々な世界につながるための近道なのかもしれません。

先日の書道パフォーマンスの作品は、年内の間、3階の渡り廊下に掲示してあります。挫けそうなき、背中を押してほしいとき、ぜひ見てください。あなたを励ますことができたならば、書道部一同、心から嬉しく思います。また、近日中に動画がYouTube (QRコード⇒) に掲載されます。お時間があるときにぜひご覧ください。



この書道パフォーマンスがきっかけになって、次にはどんな新たな世界を見ることができるのか、それがとても楽しみです。

3組副担任 今津 彩